

立憲民主党 新型コロナウイルス対策本部／ 会派 厚生労働部会・文部科学部会 合同会議 次第

※マスコミフルオープン

※感染拡大防止のため、質疑を希望しない議員の先生方、秘書の皆さまにはオンライン(zoom)での視聴をお願いしています。資料は事前にデータでお送りしています。

※オンラインで視聴している方のため、会場でのご発言は発言席のマイクを必ずお使いください。

1. 挨拶
2. 学校等での感染防止対策について、政府よりヒアリング(14:30~14:50 めど)

《ご説明》

【文部科学省】西川 和孝 大臣官房 総務調整官
三木 忠一 初等中等教育局 健康教育・食育課長
大谷 圭介 スポーツ庁 スポーツ戦略官
【厚生労働省】鶴田 真也 国立感染症研究所感染症疫学センター
企画管理調整官(健康局健康課予防接種室併任)
【内閣官房オリパラ事務局】<質疑対応>
渡部 保寿 参事官

3. モデルナ製ワクチンへの異物混入について、政府よりヒアリング(14:50 めど~15:10 めど)

《ご説明》

【厚生労働省】江野 英夫 医薬・生活衛生局 監視指導・麻薬対策課
監視指導室長
鶴田 真也 国立感染症研究所感染症疫学センター
企画管理調整官(健康局健康課予防接種室併任)

4. 生活困窮者等への給付金の支給について、政府よりヒアリング(15:10 めど~15:30 めど)

《ご説明》

【厚生労働省】唐木 啓介 社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室長
小澤 時男 子ども家庭局 総務課長

5. その他

以上

8月31日の立憲民主党 新型コロナウイルス対策本部

／会派 厚生労働部会・文部科学部会 合同会議で説明を求める事項

※以下の宿題事項について、必ず回答を文書で配布した上で説明して下さい。

【学校等での感染防止対策について】

- ①小・中学校・高校の学校再開に際し、学校における子どもや教員などへの感染防止対策について説明して下さい。特に、リモート授業など感染防止対策のために新たな予算を設けるべきではないか、検討状況を説明して下さい。
- ②学校が再開することで感染拡大するおそれがあるとして、尾身会長は『教職員にワクチン優先接種が必要』と指摘しているが、教職員にワクチンを優先接種するべきではないですか。また、現状で、小学校、中学校、高校の教職員のワクチン接種率は、それぞれ何割ですか。以上、文科省、厚労省の見解をお示し下さい。
- ③千葉県でパラリンピックの学校連携観戦を引率していた教員がコロナ感染した件について、詳細を説明して下さい。また、この件を受けての学校連携観戦の中止や、対策の変更についての検討状況を説明して下さい。
- ④学校に簡易検査キットを80万セット配布する件について、医師の方々から、子どもに『鼻腔の検査キット』の検査をさせるのは危険であり、正確な検査ができず、立ち会う教師にも感染リスクがあるため、やめるべきとの指摘があります。やめるべきではないか、やるとすればどのように実施するのか、回答して下さい。また、その際のマニュアルを提出して下さい。
- ⑤幼稚園・保育園・認定こども園・学童保育での業務に従事する支援員や先生の現時点でのワクチン接種率はそれぞれ何割か、これらの方々にはワクチンを優先接種すべきではないか、回答してください。

【モデルナ製ワクチンへの異物混入について】

- ①一部報道では、6月時点や、8月16日時点で異物混入が発覚したとされますが、発覚してから現在までの経緯の時系列と、どの会場で何回分接種したワクチンに異物が混入していたのか、説明して下さい。
- ②ワクチンへの異物混入による健康被害のリスクについて、同じ時期に製造されたロットのワクチンで2回目接種の3日後にお亡くなりになった2人の30代男性の事例も含め、現段階の評価を説明して下さい。回答が困難な場合は、現在どの会議体で議論されており、いつ評価できる見込みか、説明して下さい。

【生活困窮者等への給付金の支給について】

- ①生活困窮者を対象とした特別給付金の支給について、現状での申請件数と支給決定件数、支給決定額と、この給付金の予算を教えてください。
- ②支給が少ない理由として、ハローワークに求職相談をしているという休職者要件や、100万円の資産要件が高すぎる壁だと考えるが、休職者要件や資産要件は無くすべきではないか。
- ③子育て世帯を対象とした特別給付金（児童一人あたり5万円）の再支給について、政府の検討状況を説明して下さい。

以上